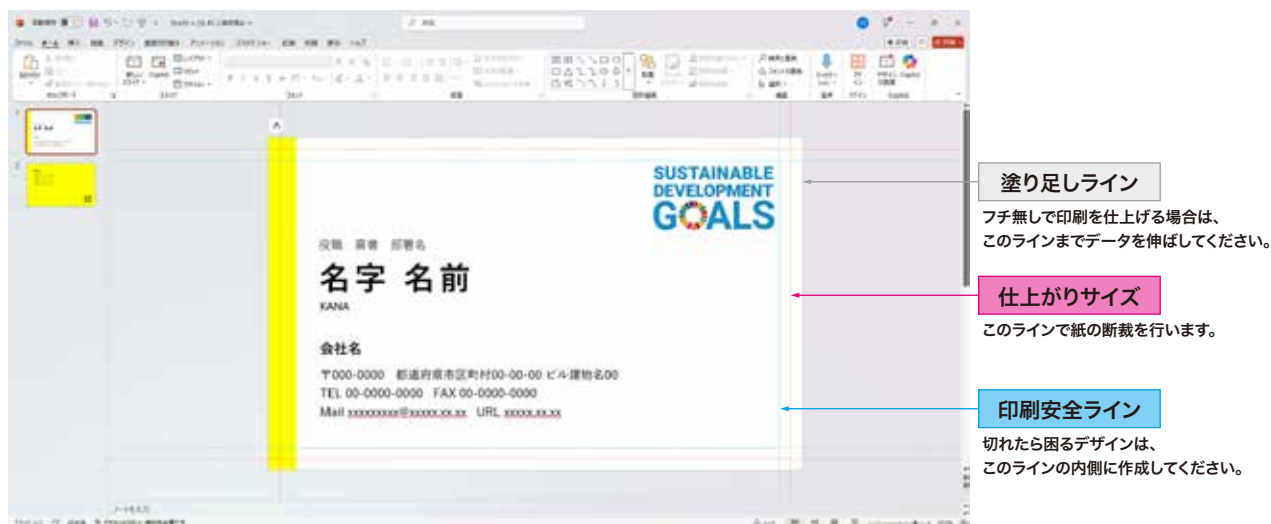


# PowerPointテンプレートのご利用について

## データは、[PDF]形式で保存してご入稿ください

### ■テンプレートの説明



### ■ガイドラインが表示されていない場合は下記の手順で表示できます。



### ■ Window環境からPDFの書き出しについて

Windows環境でPowerPointからPDFを作成すると、画像の解像度が低下する場合があります。この問題への対策としては、様々なPDF書き出しソフトが存在し、Adobe Acrobat Proの利用を推奨していますが、有料版でないと使用できません。そこで、無料で使いやすいPDF変換ソフト「CubePDF」を利用する方法をおすすめしております。



CubePDFは無料の仮想プリンター形式PDF変換ソフトです。  
プリンタで印刷する感覚で簡単にPDFの作成が可能です。

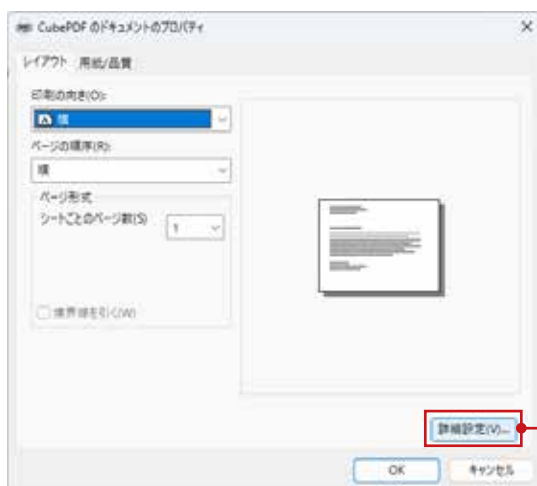
#### ▼ダウンロード先URL

<https://www.cube-soft.jp/cubepdf/>

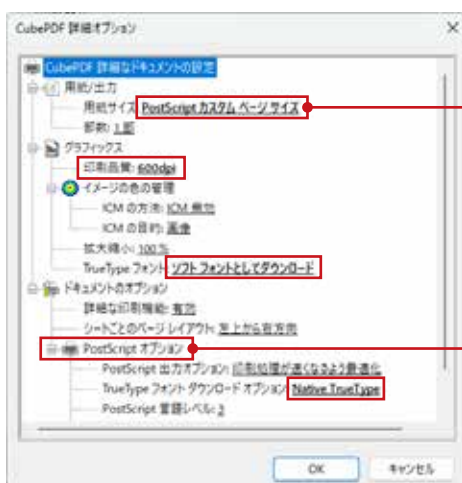
## ■ Window環境からCubePDFを使った書き出しについて



プリンターのリストから**[CubePDF]**を選択し、  
**[プリンターのプロパティ]**をクリック。



【詳細設定】をクリック。



### ■ カスタム ページ サイズの設定

【用紙サイズ】のプルダウンから  
**[PostScriptカスタム ページ サイズ]**を選択する。

- 印刷品質: **600dpi**
- TrueTypeフォント: **ソフトフォントとしてダウンロード**

⊕ **[PostScriptオプション]**をクリック

- TrueScriptフォントダウンロードオプション: **Native TrueType**

## ■ Window環境からCubePDFを使った書き出しについて(つづき)



### ■ カスタム ページ サイズの設定

- ・幅(W): **59.00**
- ・高さ(H): **95.00**

名刺・カードの仕上がりサイズが91×55mmの場合印刷用の入稿データ作成時は、外側に2mm足した95×59mmのサイズで書き出ししてください。

上記の設定が終わったら**[OK]**をクリックし、**[印刷]**をクリックするとCubePDFの画面が出てきます。



### ■ CubePDFの設定

- ・解像度: **600dpi**
- ・オプション: **PDFファイル中の解像度をJPEG形式で圧縮する**のチェックボックスを外す

出力ファイル(保存先)を選んだら最後に**[変換]**をクリックしたら入稿データの完成です。

最後に書き出されたPDFのデータのレイアウトが崩れてないか確認を行ってからご入稿ください。

## ■ Mac環境からPDFの書き出しについて



※ **[印刷に最適]**を選択

- ① 上部ツールバーから、**[ファイル]**を選択
- ② **[エクスポート]**を選択
- ③ ファイル形式: から**[PDF]**を選択

最後に書き出されたPDFのデータのレイアウトが崩れてないか確認を行ってからご入稿ください。